

※25年度から、事業参加人数を仕様書項目で重複して数えないように統一したため、平成24年度の数と単純比較はできません。

児童を対象とした事業

項目	区分	具体的内容	実施日	年度評価		平成24年度の実施状況		平成25年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
				ねらい	H24 年度	H25 年度	実施回数	参加人数	実施回数		参加人数
多世代間交流事業	1	① 多世代間交流 ・地域まつりへの参加 ・市のイベントへの参加 ・共栄文化祭 ・児童館まつり ・ふれあい餅つき大会 ・花餅作り ・まごの手サロン	各年1、2回	目標回数:12回程度 行事や児童館まつりなど誰でもが参加できる行事を実施し、地域間及び多世代間の交流を深め、子どもが育つ環境づくりを地域ぐるみで取り組む。	4	11		20	乳幼児	162	・25年度は台風の影響で、「敬老会」「児童館まつり」が中止や延期になり、天候に大きく左右された。「敬老会」は中止であったが、夏休みに子ども達と作ったプレゼントだけ届けるとお年寄りよりお礼のお手紙が届き、子ども達の励みとなった。 ・餅つき大会は保健所からの指示を受け、衛生や安全性を重視して、地域の方の力を借りて無事に行うことができた。 ・まごの手サロンについて、地域のお年寄りの参加が少なく、今後はアンケートなどで地域の実態把握をする必要がある。
		小学生							328		
中高生	20										
大人	247										
小計						23	乳幼児 63 小学生 220 中高生 9 大人 290	20	乳幼児 162 小学生 328 中高生 20 大人 247		
一般来館者（乳幼児から大人）を対象	1	① 一般対象 ・みんなであそぼう ・おはなしいろは ・おはなしあのね ・〇〇をさがせ ・きりえをしよう ・ツイスターで遊ぼう ・お正月遊び ・まめまき	月4回 月1回 年1回	目標回数:50回程度 乳幼児から大人まで参加者を限定しない、日頃、誰でもが参加できる遊びや行事を実施し、初めての人の来館・参加を促すとともに、参加者相互の交流を深める。	4	10		72	乳幼児	7	・異年齢同士の交流ができるよう「みんなであそぼう」ではドッジボールやかくれんぼなど大勢で遊ぶ遊びを通して、ルールを守ったり、相手を思いやる気持ちを育てたり、トラブルがあれば、解決に向けてみんなで話をしたり、色々学ぶことができた。 ・「きりえをしよう」について、来館児童が落ち着きのない時に実施すると、黙々と集中して取り組むことができ、効果大であった。チャレンジ表を作成することにより、次に挑戦する意欲を育てることもできた。
		小学生							377		
中高生	15										
大人	5										
小計						69	乳幼児 45 小学生 358 中高生 1 大人 52	72	乳幼児 7 小学生 377 中高生 15 大人 5		
子どもボランティア事業の実施	1	① 子どもボランティア ・子どもが自主的に行うボランティア活動 ・図書の整理・館内の清掃 ・館庭の草取り ・児童館クリーン作戦 ・玄関掃き掃除・ポスター作り	定期的	目標回数:12回程度 児童館内でボランティア活動の場を設定し、地域の子どもたちが、それぞれの地域で活動できるよう人材育成を進める。	4	10		13	乳幼児	0	・25年度、特に館庭の清掃活動を子ども達は頑張ってくれた。庭にびっしりと生えた草をゲーム感覚で抜いて行ったり、「ストレス発散になる」といって黙々と行ってくれる児童もいた。秋になれば、落ち葉掃きを手伝ってくれたり、職員が掃除を行っているとも言わなくても一緒に行ってくれる傾向がみられた。
		小学生							53		
中高生	0										
大人	0										
小計						24	乳幼児 0 小学生 116 中高生 0 大人 1	13	乳幼児 0 小学生 53 中高生 0 大人 0		

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成24年度の実施状況		平成25年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価				
					H24年度	H25年度									
				ねらい	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数							
中高生事業	1	① 中高生の居場所づくり		目標回数:6回程度 中高生等が乳幼児と接する機会を持てるようにするなど、次世代の子育て支援につなげていくため、地域に応じた事業の実施及び中高生等の居場所の確保に取り組む。	5	11			0	乳幼児 小学生 中高生 大人	0 0 0 0	—			
		② ボランティアの育成 ・行事ボランティア	各年1回				2	乳幼児 小学生 中高生 大人	0 0 8 0	・デイキャンプ、流しそうめん大会、餅つき大会、児童館まつりなどの行事でボランティアとして活躍してもらった。25年度は陶都中学校の他に多治見西高にも働きかけを行った。流しそうめん大会ではただ単にこちらから提示した手伝いをこなすだけでなく、ボランティアの意見を取り入れた流し方を行うなど参画してもらうことができた。					
		③ 次世代育成 ・ふれあい卓球 ・ふれあいバスケ	夏期間				8	乳幼児 小学生 中高生 大人	0 27 22 0		・下級生との交流として「ふれあい卓球、バスケ」を行ったが、小学生と抵抗なく遊ぶことができた。				
		小計				10	乳幼児 小学生 中高生 大人	0 43 23 0							
子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談 ・相談事業	随時	目標回数:10回程度 気軽に相談できる場や関係機関への相談窓口として相談を受ける。インターネットによる相談受付や専門員による相談の場を設定する。母子保健推進員・主任児童委員・保健センター・子育て支援センターとの連携を図る。	4	11			31	乳幼児 小学生 中高生 大人	25 7 0 34	・乳幼児クラブに参加の親からの相談や気になる子の相談については、保健師さんと連携して、解決に向けて協力していくことができた。 ・児童の相談については学校へ出向いた際に、児童の様子を伝え、家庭と学校、児童館の総合的な姿をとらえ、連携して解決に向けて注意深く見守ることができた。また、市の相談員とも連携を図って見守った。			
		小計				28	乳幼児 小学生 中高生 大人	25 7 0 62	31	乳幼児 小学生 中高生 大人	25 7 0 34				

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成24年度の実施状況		平成25年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
				ねらい	H24 年度	H25 年度	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数			
地域の特性と活かした事業	2	① 地域交流 ・移動児童館	月1回	児童館児童センターが所在している地域の特性を活かした事業を実施すること。	4	11			9	乳幼児	24	・移動児童館は定着してきて、毎回楽しみに待っている参加者が増えた。 移動児童館をきっかけに来館する児童も増えた。	
			小学生							85			
			中高生							0			
			大人							24			
		② 児童館相互の交流 ・体力チャレンジ番付け ・子どもスタッフまつり ・一輪車交流会 ・ファミリーデイキャンプ	月1回 各年1回						18	乳幼児	421	・「体力チャレンジ番付け」について、個人でチャレンジ表を作成することで子ども達のやる気と向上心を養うことができた。「子どもスタッフまつり」について、他の児童館の活動を知ることができ、子ども達に刺激となって今後の活動に生かすことができた。「一輪車交流会」について、講師による一輪車の基礎的な乗り方やメンテナンスの仕方、新しい技などを教えてもらい、子ども達は改めて一輪車の楽しさを知ることができた。特に保護者に好評であった。	
		小学生	481										
中高生		15											
大人		510											
③ イクメン支援事業 ・ファミリーであそぼう	年1回	1	乳幼児	11	・講師の方を呼び、親子でリトミック遊びを行った。園児親子対象で募集したところ、お父さんの参加もあり、音楽遊びをのびのびと親子で楽しめた。最後にすいかわりも行い楽しい親子の時間になった。								
	小学生		0										
	中高生		0										
	大人		10										
小計						32	乳幼児	214	28	乳幼児	456		
		小学生	716	小学生	566								
		中高生	25	中高生	15								
		大人	343	大人	544								
自主事業（あれば記入してください）	2	① 自主 事業 ・福祉体験 ・施設訪問 ・食育講座 ・障がい児あそびの広場 ・児童館合同人形劇 ・20区夏祭り	各年1回		4	12			6	乳幼児	94	・「障がい児あそびの広場」は、冷房の効く隣の公民館でアスレチック遊びをおもいきり楽しんでもらうことができ、参加者や参加者の親から内容が楽しかったし冷房がうれしかったと好評だった。 ・25年度、新規で「食育講座」をNPO団体と協力して行うことができた。体にやさしい食事作りやアレルギーについての話を参加親子は熱心に聴いていた。 ・施設訪問や福祉体験を通じて、子ども達がお年寄りや障害者に対して、思いやりの心を持ち、それぞれの立場に立つことで理解を深めることができた。	
			小学生							137			
			中高生							17			
			大人							149			
		小計									5	乳幼児	233
			小学生	306	小学生	137							
		中高生	8	中高生	17								
		大人	384	大人	149								

（留意事項）※「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等でない自主事業は「2」を記入。

「年度評価欄」は、次の内容で記入。

・24年度 1:取消等を検討、2:不備が目立つ、3:若干不備あり、4:良好、5:期待以上

・25年度 期待以上:15～12点例年通り:11～9点、例年よりやや劣る:8～7点、例年より劣る:6～3点例年よりかなり劣る 2～0点